

入場料(税込)／一般800円(600円)、大高生600円(400円)、中学生以下無料

※( )内はご優待料金です。前売および10名様以上の団体料金、DAIMARU CARD、大丸ポイント・エクセルカード、大丸友の会カード、プライダルサークル会員証をお持ちの方。※前売券は大丸京都店8階カスタマーズサロンおよび電子チケットぴあ(Tel 0570-02-9999)、ファミリーマート、サークルKサンクス各店舗(Pコード687-206)にて、4月11日(水)までお求めいただけます。

入場時間／午前10時～午後7時30分[午後8時閉場]

※最終日は午後4時30分まで[午後5時閉場]◎主催／京都新聞社

2007年4月12日(木)～24日(火)会期中無休



絵巻「風船の図」

# 浮幕 世末 絵展

大江戸の賑わい

北斎・広重・国貞・国芳らの世界

歌川国貞「大当狂言の内 櫻原意太(坂東三津五郎)」





中右コレクション

# 幕末浮世絵展

北斎・広重・国貞・国芳らの世界

江戸時代に庶民の間で発展した浮世絵には、当時の風俗・流行が色濃く反映されています。特に幕末期には、美人画と役者絵が主体だった浮世絵が物語性を内包して内容が充実し、バラエティに富んだ様々な分野が生まれます。旅への憧れから風景画が広がったのもこの時期です。また、魔界小説や幽霊芝居の影響で、妖怪退治のヒーローたちを描いた武者絵が出現し、開国にまつわる横浜絵、遊び心あふれる奇世絵・戯画など娯楽性とニユース性の強いものが生まれました。美人画も描かれる対象が下町層へと向けられ、市井の生活が活写されることが多くなり、浮世絵がより時代性、大衆性を帯びてきます。

本展では、国際浮世絵学会常任理事中右瑛氏の膨大な浮世絵コレクションの中から、幕末の賑わいを映し出す肉筆画22点を含む150余点を展覧。生き生きとした江戸の賑わいを現代に伝える幕末浮世絵の魅力をご紹介します。

◎ギャラリートーク開催  
本展監修者であり、作品所蔵家・国際浮世絵学会常任理事でもある中右瑛氏によるギャラリートークを開催いたします。

日時/4月12日(木)、18日(水)

いずれも午後2時(約30分の予定です)

場所/大丸ミュージアム300会場内

※ご参加いただくには展覧会入場券が必要です。

※会場内混雑の場合は、安全のため入場制限させていただきます。

※予告なく変更・中止になる場合もございます。

# 賑わい



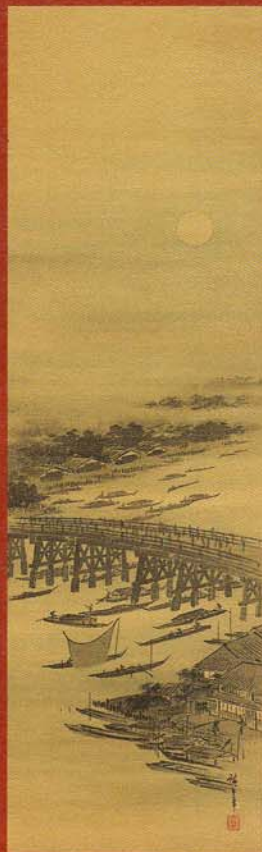
歌川芳楽「大江山崎石巻」



西陣北斎「富嶽三十六景 山下白雨」



清原英泉「浮世美人艶女鏡 美艶山女巻」



歌川広重「两国の月」(内巻画)



歌川国芳「あがねはこは、めとんいらい」(大)



大丸6店で開催されるすべての展覧会を自由に何度でもお楽しみいただける

大丸ミュージアム・パスカード

アートする百貨店。

◎販売期間:3月1日(木)~5月28日(月)

◎有効期間:3月1日(木)~8月27日(月)まで有効。◎定価:1,600円(税込)

◎発売場所:各ミュージアム入場券売場(開催期間中のみ)、京都店1階案内所、心斎橋店本館1階御堂筋案内所、梅田店地1階東側サービスセンター、神戸店1階元町案内所、東京店1階店内ご案内所、札幌店1階店内ご案内カウンター

予告 サン=テグジュペリの星の王子さま展 2007年5月16日(水)~28日(月)  
大丸ミュージアムKYOTO [大丸京都店6階]

[各店] 旭山動物園の物語「あべ弘士の世界展」 2007年4月25日(水)~5月7日(月) 大丸ミュージアム・梅田  
大丸ミュージアム 第42回日春展 2007年5月9日(水)~14日(月) 大丸ミュージアム・心斎橋  
ラインアップ 足立美術館「横山大観と近代日本画の名品展」 2007年5月10日(木)~21日(月) 大丸ミュージアムKOBE



大丸ミュージアムKYOTO[大丸京都店6階]

入場時間/午前10時~午後7時30分[午後8時閉場]

※最終日は午後4時30分まで[午後5時閉場]会期中無休

◎主催/京都新聞社

2007年4月12日[木]~24日[火]



# 浮幕 世末 絵展

大江戸の賑わい

北斎・広重・国貞・国芳らの世界



DAIMARU 京都店

電話(075)211-8111 www.daimaru.co.jp

おかげさまで大丸は創業290周年 SINCE 1717